

|                   |                                                                                                                                                                              |                                                                                     |
|-------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------|
| <b>第 73 号</b>     | <div style="text-align: center;">  <p><b>Super Highway</b></p> <p>J R 東労組バス関東本部</p> </div> |  |
| 発行日<br>2025.11.13 |                                                                                                                                                                              | 年末手当アンケート実施中                                                                        |

## 2025 年末手当満額回答！ 組織拡大・共に求めよう！！

### 第一生命、「同意なき転居」廃止へ

第一生命ホールディングスは、傘下の第一生命保険において 2027 年度から内勤職員の「同意なき転居を伴う転勤」を廃止すると発表しました。これは大手生命保険会社として初の取り組みとなります。従来の全国転勤型やエリア限定型の区分を廃止し、毎年自ら「本拠地」エリアや転勤可能エリアを選べる柔軟な制度に移行します。また、転勤を希望しない選択肢も導入されます。さらに、転勤者には納得感を高めるために月額最大 16 万円の手当が支給される予定です。新制度は約 1 万 5000 人の社員が対象で、労使協議を経て決定される方針です。

要求実現には組織拡大が必要！

組合未加入の皆さんも交えて「私たちの生活はどうなるのか」を議論しよう！！

## なかまの声

・私は、今年の年末手当が例年に比べて少なく感じられることについて、強い不満とともに残念な思いを抱いております。私たち現場の社員は、一年を通して安全運行を第一に、天候や道路状況、乗客対応など多くの困難を乗り越えながら業務に励んできました。特にこの数年は人手不足の中でシフトの調整も難しく、休みが取りづらい状況も続いており、精神的にも肉体的にも負担が大きいと感じています。そのような中で、年末手当が減額されたことは、努力や貢献が十分に評価されていないという印象を受けざるを得ません。また、物価や生活費が上昇し続けている現在、給与や手当が据え置きもしくは減額されることは、生活の実感として非常に厳しいものがあります。燃料費や光熱費、食費などあらゆるものが値上がりしている中で、手取りが減るとするのは社員の生活に直接的な打撃を与えます。特に家族を養っている社員にとっては、年末年始を安心して過ごすことが難しくなり、働く意欲にも影響が出かねません。J R バスという公共交通を担う会社として、現場で働く社員が誇りとやりがいを持って業務に取り組めるような待遇を整えていただきたいと強く願っています。手当の多寡は単なる金額の問題ではなく、会社が社員をどのように評価し、どのような姿勢で共に歩もうとしているのかを示す大切な指標だと考えます。今後は、現場の努力や成果がより正当に反映される制度の見直しを検討していただきたいと思います。

## J R バス関東で働く仲間を一つに！